

類別：器具器械6 呼吸補助器
一般的名称：高圧ガスレギュレータ
JMDNコード:35300000
クラス分類：クラスI 一般医療機器（特定保守管理医療機器）

レギュレーター モデル801J

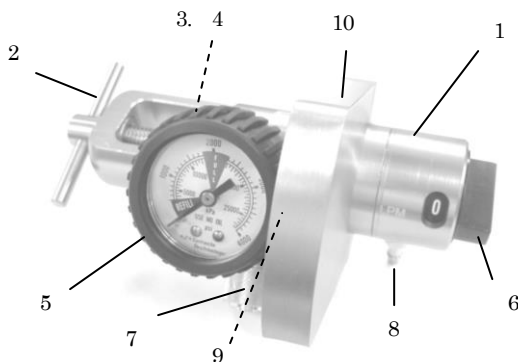
【警告】

- 1 周囲に発火物のある場所で使用しないで下さい。
- 2 油分の付いた手で操作しないで下さい。

【禁忌、禁止】

- 1 本体は、改造したり分解したりしないで下さい。

【形状、構造及び原理等】**



- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1 ボディー | 本体のケース部分 |
| 2 Tハンドル | 酸素ポンペに固定するためのハンドル |
| 3 インデックスピン | 酸素ポンペのバルブと合わせます |
| 4 プラスワッシャー
シール | 酸素漏れ防止のリング |
| 5 プレッシャーゲージ | 入力酸素の圧力表示計 |
| 6 セレクターノブ | 酸素流量調節のノブ |
| 7 チャック(ミニカプラー) | 人工呼吸器(蘇生器)接続用 |
| 8 アウトレット | 酸素治療機器等の流量調節用 |
| 9 リリーフ穴 | 酸素を逃がすための安全装置 |
| 10 ゲージプロテクター | プレッシャーゲージの破損防止用プロテクター |

酸素ポンペから本体内部に入った酸素を減圧し、蘇生器等接続する機器に供給します。

【使用目的、効能又は効果】**

- 1 使用目的 酸素ポンペから供給される酸素圧力を390kPaに減圧し、併用する機器に供給するための減圧弁です。
- 2 効能又は効果 併用する機器に減圧された酸素を供給する事で、人工呼吸(蘇生)を行うための補助的な役割を果たします。

【性能及び安全性に関する規格】**

- | | | |
|------|------|------------------------------------|
| 1 性能 | 投入圧力 | 0~14.7MPa(150kgf/cm ²) |
| | 出口圧力 | 390kPa (4kgf/cm ²) |
| | 流量設定 | 0~25L/分 |

【使用方法】**

使用前の準備

- 1 酸素ポンペのバルブ、レギュレーター本体にグリースやオイルが付着していない事を確認します。
- 2 本体のセレクターノブを「OFF」に合わせます。
- 3 レギュレーターを酸素ポンペに取り付けて固定します。

使用中の操作

- 1 使用する人工呼吸器(蘇生器)等をレギュレーターのチャック(ミニカプラー)に接続します。酸素治療器等は流量調節が可能なアウトレットに接続します。
- 2 酸素ポンペのバルブをゆっくり開けながら全開にします。
- 3 アウトレットを使用する場合には、セレクターノブを回しながら、必要な酸素流量の目盛りに合わせてます。
- 4 使用中は、酸素漏れがない事を確認しながら処置を行います。

使用后

- 1 酸素ポンペのバルブを閉めます。
- 2 セレクターノブを最大値「25」に合わせ、レギュレーター内の酸素を全て放出します。
- 3 アウトレットから酸素が出なくなったら、セレクターノブを「OFF」の位置にします。
- 4 レギュレーターに接続した機器を取り外します。
- 5 レギュレーターを酸素ポンペから取り外します。

【使用上の注意事項】

- 1 使用方法を習得した人以外は使用しないで下さい。
- 2 機器を使用する前には、次の事項に注意して下さい。
 - ア 周囲に裸火、発火物がない事を確認して下さい。
 - イ プレッシャーゲージ、セレクターノブが正確に作動する事を確認して下さい。
 - ウ 酸素漏れ、事故を防止するために、プラスワッシャーシールが破損していないか、脱落していないか確認して下さい。

必ず取扱説明書を参照下さい。

- 3 機器を使用中は次の事項に注意して下さい。
- ア 傷病者の状態を常に確認して下さい。
 - イ レギュレーター、酸素ボンベ及び周辺機器に異常が無い事を常に確認して下さい。
 - ウ 傷病者また機器類に異常が発見された場合には、傷病者の安全を確保し機器の作動を止める等、適切な措置を講じて下さい。

【保管方法及び使用期限】* *

- 1 保管方法
- ア ほこり等を防ぐために、呼吸器器材用のバッグ等に入れて保管して下さい。
 - イ 化学薬品の保管場所や、ガスを発生する場所等に保管しないで下さい。
 - ウ 使用期限は6年です。2年に1度、保守点検を実施して下さい。

【取扱上の注意】

- 1 プレッシャーゲージ(圧力計)をぶつけないよう使用時には注意して下さい。
- 2 「Tハンドル」の先端にある「Eリング」は外さないで下さい。
- 3 「プラスワッシャーシール」は純正のものをご使用下さい。

【保守点検に係わる事項】

- 1 レギュレーター モデル801Jは、特定保守該当の医療機器ですので、2年に1度メーカーの保守点検を受けて下さい。
- 2 故障した時は勝手にいじらず適切な表示を行い、販売代理店又は弊社までご連絡下さい。
- 3 オイルやグリースは絶対に使用しないで下さい。

【包装】

1個単位

【製造販売業者の氏名又は名称及び住所】*

- 1 製造販売業者 ファーノ・ジャパン・インク
東京都千代田区岩本町1-9-5
FKビル 4階
Tel : 03-5820-4649

- 2 製造業者 Spiracle Technology, LLC
スピラクル テクノロジー社
アメリカ カリフォルニア州

必ず取扱説明書を参照下さい。